

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名	奈良市
取組の名称	調理実習「わが家の子ども料理長～朝ごはんに野菜を食べて元気な一日～」
実施時期	平成29年6月4日(日)
取組内容	<p>食育月間である6月に、市民の食育への関心を深めることを目的に、平成28年度から奈良市食育フェスタを開催しています。平成29年度は市民980名が参加し、食育ネット参加団体が各種啓発や展示を行いました。そのうちの調理実習について報告します。</p> <p>【目的】朝食で野菜を摂取する市民を増やし、健康的で望ましい食習慣を子どもの頃から身につける。</p> <p>【参加者】小学3年生～6年生16名とその保護者11名 合計27名</p> <p>【主催】奈良市、奈良市教育委員会</p> <p>【協力】奈良市生涯学習財団、奈良県栄養士会奈良市支部、奈良食品衛生協会、株式会社井上天極道、近畿大学ヘルスチーム菜良、帝塚山大学ヘルスチーム菜良、森永乳業株式会社</p> <p>【内容】食育イベント「奈良市食育フェスタ2017」において、食育ネットワーク参加団体の協力を得て調理実習を実施しました。メニューは、大和野菜のくず粉のガレット、夏野菜の葛スープ、アスパラとじゃこいため、葛プリン の4品。学校栄養職員が実物の野菜を用いて地産地消や朝食での野菜摂取の必要性を説明しました。天極堂の栄養士が、葛の根の実物を用いて葛粉の説明をされ、学校栄養職員が調理指導、大学生ボランティアが調理補助、奈良食品衛生協会が食品衛生指導の資料提供を行いました。その他企業に協賛いただき、食育スタンプラリーを実施しました。</p> <p>【協働を促す工夫】事前に企画ワークショップを開催し、各団体の企画書を用いて互いに意見をだしあい企画内容を検討した後、調整を重ねました。</p> <p>【成果】ネットワーク参加団体の協働により、小学生が普段は体験できない体験を伴う調理実習を実施することができました。また、子どもを通じた親への啓発により、家庭での健康的な食習慣を促すきっかけになりました。同時に行った各種食育に関する体験、展示、食育スタンプラリー等により、市民が食への関心や理解を深めることができました。</p>
	 

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名	大和郡山市
取組の名称	大和郡山フェア(イオン大和郡山店)における地産地消の取組み
実施時期	平成29年6月2日(金)～6日(火)
取組内容	<p>【目的】 かねてから地元農家では「地元の野菜を地元の方に消費してほしい」という願いがありました。そこで、本事業では、情報がすべて公開され、食の安全安心が保証されている学校給食に供給している地元学校給食野菜を普及啓発することで「地産地消」を促進することを目的としました。これにより、子どもたちや孫が食べている「学校給食野菜」を家族全体に広げ、共食の機会につなげることも期待できます。 また、市では、市民調査の結果、野菜摂取量が少ない大和郡山市民が多く、市民の野菜摂取量を増やすべく、いつもの食事に野菜をプラスする「ベジたべプラスキャンペーン」を展開しており、特に摂取量が少ない20～50代が集まるショッピングモールでの啓発を実施することで、ベジたべのきっかけづくりにしたいと考えました。</p> <p>【連携機関】大和郡山市農業委員会・農業水産課・学校給食事務所・学校教育課(幼稚園)・こども福祉課(保育園)・図書館・保健センター、経営者クラブ(農業関係者)、奈良女子大学、イオン株式会社</p> <p>【実施内容】</p> <p>1. 大和郡山カレー試食と野菜販売・レシピ配布(地元農家・奈良女子大学管理栄養士実習生)</p> <p>例年6月19日の「食育の日」に市立保育園、小・中学校で提供されているすべての野菜とカレールウが大和郡山市産である「大和郡山カレー」の試食販売とレシピ配布を行い、家庭でも作ってみたいと考えています。</p> <p>2. 大和丸なす試食販売・レシピ配布・展示(地元農家・奈良女子大学管理栄養士実習生)</p> <p>地元の特産品である大和丸なすの消費を向上させる目的で試食販売等を実施しました。フェア来客数35,459人。大和丸なす単独売上個数1,227個、156,519円で前年比個数+30.6%売上+46%となり成果があがりました。</p> <p>3. ステージイベントによる大和丸なすのPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良女子大学ボランティア食育アイドルグループ「ビタミンガールズ」、奈良女子大学管理栄養士実習生による歌とダンスでのPR、市食育関係課と健康づくり推進員による食育クイズを実施しました。 ・トークイベント(雑誌編集長、地元農家、野菜ソムリエ、地元イタリア料理店シェフ)でのPRと開発ピザ試食をしました。 <p>奈良食べる通信編集長と奈良食べる通信6月号で特集される生産者代表、大和丸なすを使った料理をたくさん提供し、今回のピザの開発にも携わっていただいた地元イタリア料理店シェフを迎えてのトークショーを実施し、共同開発ピザの試食もあわせて実施しました。</p> <p>4. 大和丸なすピザ商品開発(イオン大和郡山店・奈良女子大学ヘルsteam菜葉・地元イタリア料理店共同開発)・試食販売</p> <p>大和丸なすのPRと野菜摂取量の増加をめざして、地元イタリア料理店シェフ、イオン大和郡山店、市保健センター管理栄養士のアドバイスを受けながら「大和丸なすとパプリカのお花畑ピッツァ」など3種類の大和丸なすを使ったピザを開発しました。</p> <p>5. 食育展示</p> <p>市食育関係課(学校、幼稚園、保育園、図書館)の展示、野菜啓発などを展示をしました。</p>



【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名	生駒市
取組の名称	市内幼稚園児によるじゃがいも掘り体験、試食
実施時期	平成29年6月27日(火)
取組内容	<p>《目的》</p> <p>園児達が、収穫体験や試食を通して、野菜を食べることの大切さや食事の楽しさを知るなど食に対する興味を持ち、生産者やボランティアと交流することで、野菜を育てることの大変さや収穫の喜びなどを体験を通して得ることを目的とします。 平成21年度から始まり、今年度で9回目となります。 毎年幼稚園1園を招き行っています。</p> <p>《対象》</p> <p>市内幼稚園 年長児49名(同行教諭5名)</p> <p>《場所》</p> <p>市内の畑(いこま食育ラウンドテーブル委員所有) 近くの集会所にて、試食</p> <p>《内容》</p> <p>生産者によるじゃがいもの育て方、掘り方の講話 栄養士による食育クイズ じゃがいもの収穫と試食(メニュー:野菜のお味噌汁)</p> <p>《協力団体》</p> <p>食育ラウンドテーブル委員(生産者) 生駒市健康づくり推進員(畑への引率、試食の提供) 生駒市こども課</p>

